

1. 追加地盤調査及び調査フロー

追加調査及び判断事項

①反射法地震探査(現地作業、データ解析)

- ・調査地全域の地質状況概略把握
大阪層群と神戸層群の境界
地質不整合箇所での地質推定
反射法地震探査での異常箇所把握他
- ・断層位置の概略把握
坊島断層、国道171号断層、構造線の南線、小野原断層の位置、傾斜他
- ・ボーリング後の再評価
ボーリング後、ボーリング結果との対比による再解析で、全体構造を再評価他

②既存調査整理評価

- ・地質状況の概略把握
大阪層群の性状、神戸層群の性状把握
地下水状況
ピート層の性状把握(既存資料の状態等による)

③ボーリング調査(現地調査、データ解析)

- ・地質状況の詳細把握
大阪層群と神戸層群の境界・傾斜の特定
大阪層群内の層序、神戸層群内の層序、地質不整合箇所での地質把握
反射法地震探査異常箇所での地質状況把握
ピート層の分布、地下水状況他
- ・断層位置の把握
坊島断層、国道171号断層、構造線の南線、小野原断層の位置、傾斜、破碎幅、破碎状況の把握

④室内試験(試験、データ整理)

- ・土質物性値の把握
- ・ピート層の性状把握
- ・堆積環境調査

